

予算特別委員会 質疑

一般会計や特別会計、水道事業会計の平成23年度当初予算案とその関連議案など9件を審査するため、議員17人で構成する予算特別委員会を3月9日に設置した。10日から17日まで審査し、定例会最終日の18日、委員長が審査結果を報告した。ここでは、委員会での主な質疑を紹介する。



▲古宮漁港に設けられた防波堤

Q 津波対策の充実を

今回の大震災の教訓から、想定外の津波などに対する十分な備えが必要となった。防潮堤や避難所の整備を充実すべき。

A 備えはできている

防潮堤は地形的な利点もあり、備えはできている。非常用の給水も確保できている。今後、簡易型トイレの配置も検討したい。

Q 消費生活相談の充実を

増加する消費問題に悩む住民に必要とされる消費生活相談窓口。相談環境など改善すべき点も見受けられるため、さらに充実を。

A 相談日を週2日にする

平成23年1月末時点で63件の相談があった。23年度には相談日を週2日に増やして、相談室も設置する予定である。

Q 町道浜幹線道路の進展は

東西道路網の混雑緩和を図り、安全な通行を確保するためには、町道浜幹線道路の早期開通を望むが進捗状況は。

A 一部開通を予定

用地買収はほぼ完了し、平成23年度は、播磨南中学校北側部分より西へ総延長距離1070mの約3分の1の新設工事を実施する。

Q 公共交通バスの増便は

高齢化社会に対応する移動手段として、JR土山駅から山陽電鉄播磨町駅経由東加古川ルートへのバスの増便は。

A 神姫路線バスが増便

4月から5便が増便される。JR土山駅南側のはりま病院（建設中）に通院される方には有効な手段になると思う。

Q し尿処理場の民間委託は

利用世帯は290戸である。稲美町と播磨町で考え直さなければならないが、今後の対応として民間委託などは。

A 委託も選択肢として検討

今後は、協議の問題もあるが、民間委託も選択肢の一つとして検討したい。

Q 小学校校門の雨水対策を

蓮池小学校校門付近の地盤が低く、雨天時には雨水がたまり、子どもたちが困っている。学校からの要望はないか。

A 小学校施設管理事業で対応

学校から予算要望時に聞いている。今後は、小学校施設維持管理事業の中で検討したい。

Q 中学校給食費の支払口座は

中学校給食費の引き落としは、ゆうちょ銀行（郵便局）に口座を開設するよう通知されている。なぜ郵便局だけに限定したのか。

A 別の口座が必要

中学校現場における事務量の増加と教職員の多忙化を考えると、どうしても別の口座が必要と判断した。

Q 夏まつりの予定内容は

健康フェアと統合し、健康とスポーツを集約した多彩なプログラムの祭りでコストダウンを図るべき。

A スポーツ体験を計画

スポーツクラブ21はりまの提案により、やぐらや舞台などの設営費を補助する。スポーツ体験、踊りなどを計画し、8月20日（土）に開催予定。

Q 成人式は新成人で

ふるさと愛募金制度を行っている自治体がある。成人式の運営や募金活動も含め新成人に任せる考えは。

A 成人式は町の行事

成人式はあくまで大人になる門出を祝っての町の事業と考える。運営については、実行委員会方式で行っている。

Q 訴訟委託料は確定分を

訴訟委託料は2件分を予定しているが、はりま病院以外は未定であり、案件発生時に補正すべきでは。

A 増加傾向にある

訴訟時代にあっては案件が増加傾向にあり、監査委員からの提言で未定分も含め2件分の予算提案とした。